

# 都市再生整備計画事業 事後評価シート

## 山岡地区

平成26年3月

岐阜県恵那市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県		市町村名	恵那市	地区名	山岡地区			面積	960ha			
交付期間	H21 ~ H25年度		事後評価実施時期	H25年度	交付対象事業費	831百万円	国费率	0.4					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	【道路】市道山岡町169号線 【地域生活基盤施設】(仮称)コミュニティ広場整備事業									
			提案事業	【地域創造支援事業】防犯灯設置事業、コミュニティ空間整備事業(保健センター周辺) 【事業活用調査】事業効果分析調査									
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
			基幹事業	【地域生活基盤施設】①耐震性貯水槽設置 【高質空間形成施設】②道路修景整備事業、③交流基盤整備事業、④桜並木整備事業、⑤通学路整備事業、⑥歩行者空間整備事業			①:別手段による確保から削除 ②③⑤:事業種別移行による削除 ⑥:関連事業への移行による削除 ④:事業名称変更による削除			①:別手段により確保されており指標への影響はない ②③⑤:事業種別移行のみであり指標への影響はない ⑥:関連事業への移行であり、指標への影響はない ④:事業名称変更のみであり指標への影響はない			
			提案事業	【地域創造支援事業】①地域資源活用調査、②防災コミュニティ施設			①②:他の手段による整備のため削除			①②:他の手段で整備されており指標への影響はない			
新たに追加した事業		基幹事業	【道路】①市道山岡町96号線、②市道山岡駅前線、市道山岡町182号線、③市道山岡町108号線、④市道の場掛地線、市道山岡町108号線、県道33号瑞浪上矢作線、⑤市道山岡町251号線 【地域生活基盤施設】⑥山岡駅前広場整備事業(広場)、⑦体験学習拠点整備事業、⑧イワクラ公園整備事業、⑨防災倉庫整備事業、⑩山岡総合情報案内板設置事業、⑪施設案内標識設置事業 【高質空間形成施設】⑫里山景観整備事業、⑬公衆トイレ整備事業			①③:事業種別移行による追加 ⑫:事業名称変更による追加 ⑬:提案事業からの移行による追加 ②④⑤⑥⑦⑨⑩⑪:事業内容精査による追加 ⑧:住民まちづくり会議意向により追加			①③:事業種別移行のみであり指標への影響はない ⑫:事業名称変更のみであり指標への影響はない ⑬:提案事業からの移行のみであり指標への影響はない ②④⑤⑥⑦⑨⑩⑪:指標への軽微な影響はあるが、数値指標は据え置いた ⑧:指標への軽微な影響はあるが、数値指標は据え置いた				
		提案事業	【地域創造支援事業】①山岡駅前広場整備事業(おもてなし空間)(ヘルシーハウス周辺)、②交流基盤整備事業(陶業文化センター周辺) 【まちづくり活動推進事業】③ウォーキングコース設置事業			②:基幹事業からの移行により追加 ①:事業内容精査により追加 ③:住民団体の要望により追加			②:基幹事業からの移行のみであり指標への影響はない ①:指標への軽微な影響はあるが、数値指標は据え置いた ③:指標への軽微な影響はあるが、数値指標は据え置いた				
交付期間の変更		当初	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
		変更											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因		フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)		予定時期	
	指標1	将来にわたって住み続けたい人の割合	%	72	H19	80	H25		60.9	×	あり なし	道路改良、駅前広場の整備、地区内コミュニティ施設の更新、防犯・防災、景観整備等総合的な取り組みを実施し、課題の解決を図ったものの、指標が包括的な居住継続意向を尋ねるものであったため、事業との関連性が明確でなく、目標を達成することはできなかった。	H27年3月
	指標2	防犯・防災ボランティアの割合	%/年	2.7	H20	5.5	H25		7.7	○	あり なし	通学路や防災施設の整備により、子供達の安全を確保する等、安全性が高まり、安心感が増した。関連して地域の防犯・防災ボランティア体制が充実する等防犯・防災意識が向上した。なお、山岡地区人口が減少傾向にあるものの、ボランティア登録人数は増加しており、割合だけでなく、実際に体制が充実したことを確認できた。	H26年8月
指標3	交流人口の割合	%/年	18	H20	22	H25		17	×	あり なし	広場整備や体験学習拠点整備等、交流促進のための事業によって、市外のみならず市内利用者の絶対数も増加し、指標とした全利用者に占める市外利用者の割合は概ね横這いとなった。これより、交流は全体として活性化したが市外利用者の割合を増やす目標を達成できなかった。	H26年8月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因		フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)		予定時期	
	その他の数値指標1	交流人口(健康増進施設の全利用者数)	人/年	17,601	H20				27,627			市外利用者の絶対数は増加したものの指標3の目標を達成するまでに至らなかった。しかし、広場整備や体験学習拠点整備等交流促進のための事業によって、市内利用者も含んで全体として健康増進施設利用者数は増加した。これより、恵那市市民を中心として、交流は活性化した。	H26年8月
	その他の数値指標2	「将来にわたって住み続けたい人の割合」のH20年度との比較	%	37.1	H20				60.9			道路改良、駅前広場の整備、地区内コミュニティ施設の更新、防犯・防災、景観整備等の総合的な取り組みを実施し、課題の解決を図ったことにより、市民意識「将来にわたって住み続けたい」の割合を計画着手直前のH20年度37.1%からH25年度60.9%に増やすことができる見込みである。これより「健康で安心して暮らせるまち」の大目標に大きく貢献できた。	H27年3月
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	整備した「コミュニティ広場」隣地にある収益施設(食品販売、市整備、民間への指定管理委託)の売り上げが増加しており、広場整備の一定の効果が発現していると考えられる。												
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				
	住民参加プロセス		夢・未来検討委員会 全体会議、チームリーダー会議、チーム会議等による都市再生整備計画への市民参加		都市再生整備計画に記載し、実施できた		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		他地区のまちづくりについても、出来る限り組織的な市民参加に取り組むことが望ましい		
持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					

## 様式2-2 地区の概要

山岡地区(岐阜県恵那市) 都市再生整備計画事業の成果概要					
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
大目標:健康で安心して暮らせるまち 目標1:誰もが健康で住みやすいまちづくり 目標2:安心・快適に暮らせるまちづくり 目標3:住む人・訪れる人が心地よくなる交流のまちづくり	将来にわたって住み続けたい人の割合	単位: %	72	H19	80 H25 60.9 H25
	防犯・防災ボランティアの割合	単位: %/年	2.7	H20	5.5 H25 7.7 H25
	交流人口の割合	単位: %/年	18	H20	22 H25 17 H25
	交流人口(健康増進施設の全利用者数)	単位: 人/年	17,601	H20	27,627 H25
	「将来にわたって住み続けたい人の割合」のH20年度との比較	単位: %/年	37.1	H20	60.9 H25

○ 地域創造支援事業  
コミュニティ空間整備事業



△ 地域生活基盤施設  
コミュニティ広場整備事業



□ 地域生活基盤施設  
体験学習拠点整備事業

地域生活基盤施設  
防災倉庫整備事業

安心・暮らし  
コミュニティゾーン

道路  
市道山岡町96号線



道路  
市道の場樹地線、  
市道山岡町108号線、  
県道33号瑞浪上矢作線



道路  
市道山岡町251号線(施行)



道路  
市道山岡町169号線・市道山岡町108号線



高質空間形成施設  
里山景観整備事業



まちづくり活動推進事業  
ウォーキングコース設置事業

地域生活基盤施設  
施設案内標識設置事業(施工前)  
山岡総合情報案内板設置事業(施工前)

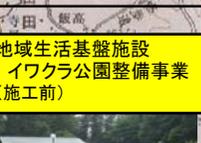


道路  
市道山岡町108号線、  
県道33号瑞浪上矢作線

健康・保養ゾーン

自然ふれあいゾーン

地域生活基盤施設  
イワクラ公園整備事業  
(施工前)



地域創造支援事業(施工前)  
山岡駅前広場整備事業(おもてなし空間)



関連事業  
公衆トイレ整備事業



地域ブランド発信ゾーン

陶芸の里ゾーン

まちづくり活動推進事業  
ウォーキングコース設置事業

まちづくりワークショップ  
地域づくり事業  
山岡小学校建設事業

凡例

■ 基幹事業 (Yellow)

■ 提案事業 (Blue)

--- 関連事業 (Dashed)

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設を更新したことにより、恵那市民による交流人口が増え施設が有効活用されるようになった</li> <li>道路の交通安全性が強化され、古い施設の安全性が確保された</li> <li>防犯・防災の整備により、地域の安全性が強化された</li> <li>地区住民健康づくり空間、多世代交流空間等を整備したことにより、地区住民への施策が強化された</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の更新や魅力アップについて、恵那市内外にPRを進める</li> <li>整備した施設の円滑な維持更新を継続する</li> <li>関連して防犯・防災ボランティア活動を継続する</li> <li>既存施設の有効活用について、住民組織による検討を進める</li> <li>まちづくりについて、地元の管理運営体制強化を今後の課題として検討する</li> </ul>